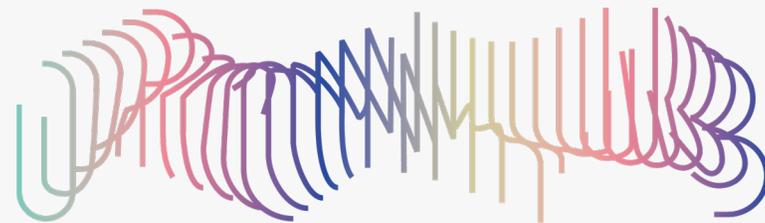


脳の健康チェックダイヤルのご紹介

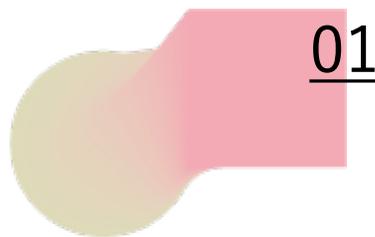
NTTコミュニケーションズ株式会社

2024/4



OPEN HUB | for Smart World

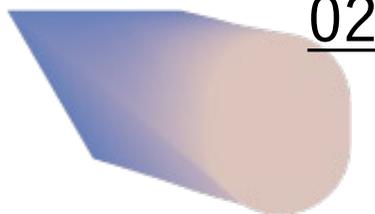
アジェンダ



01

CONCEPTS

プロジェクトのコンセプト 脳の健康チェックが実現したいコンセプトをご紹介します。

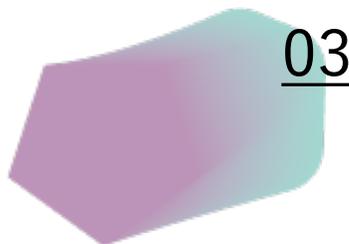


02

INTRODUCTION

脳の健康チェック
ダイヤル

電話×AIで実現する、脳の健康チェックダイヤルについてご紹介します。



03

COLLABORATION & ROADMAP

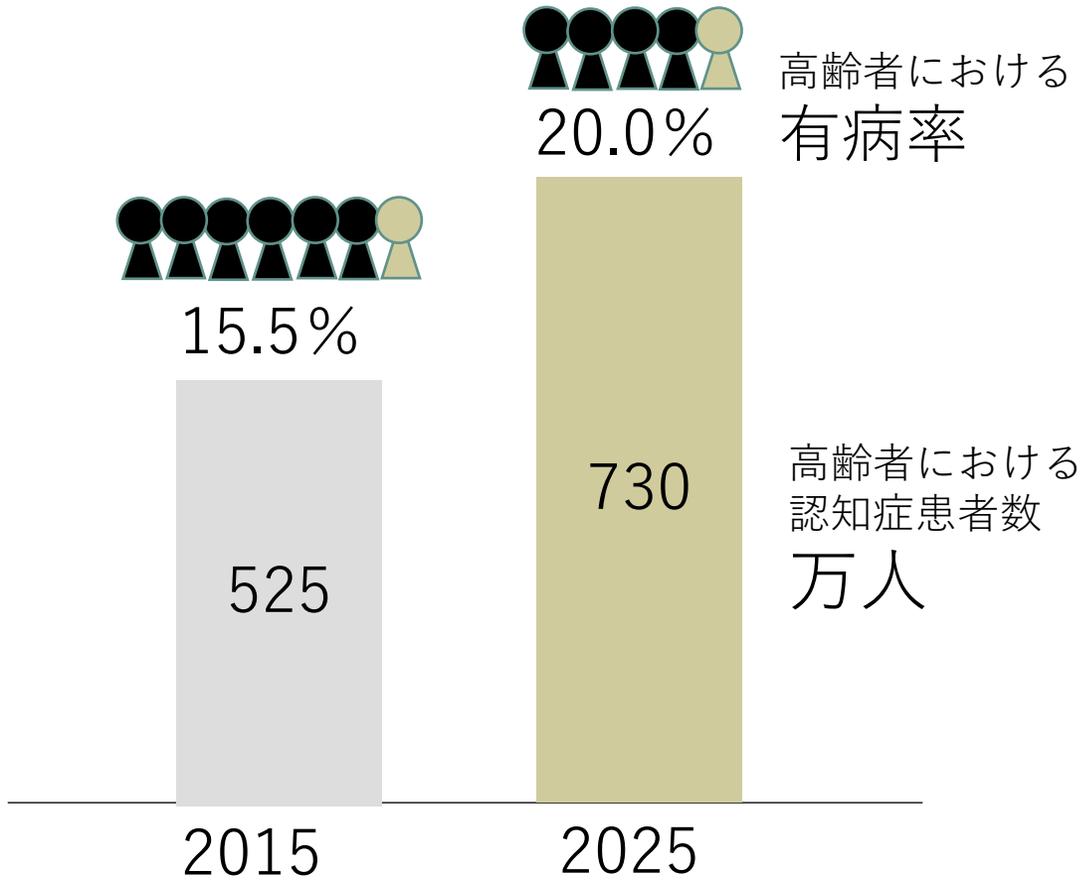
共創モデルのご紹介と
今後の展望

脳の健康チェックを使った共創モデル案と今後のロードマップについてご説明します。

プロジェクトコンセプト



2025年には高齢者の5人に1人が認知症に



認知症患者は急増
10年で40%増

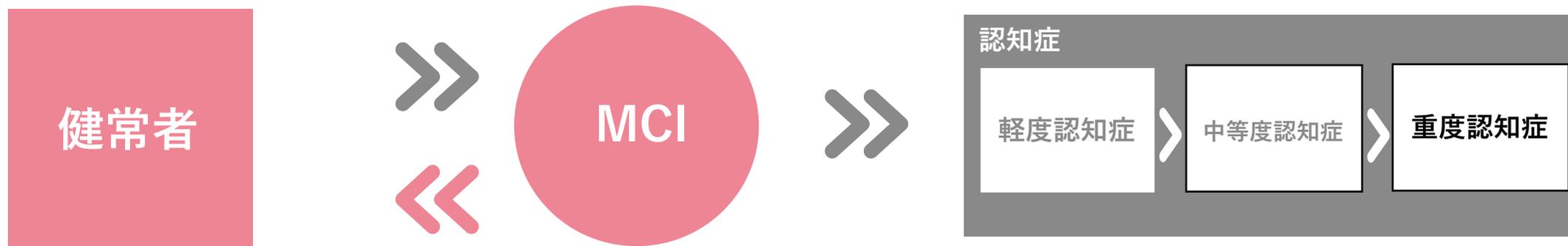
※平成29年版高齢社会白書 認知症高齢者数推計より
抜粋(各年齢の認知症有病率が上昇する場合)

認知症とMCI（軽度認知障害）

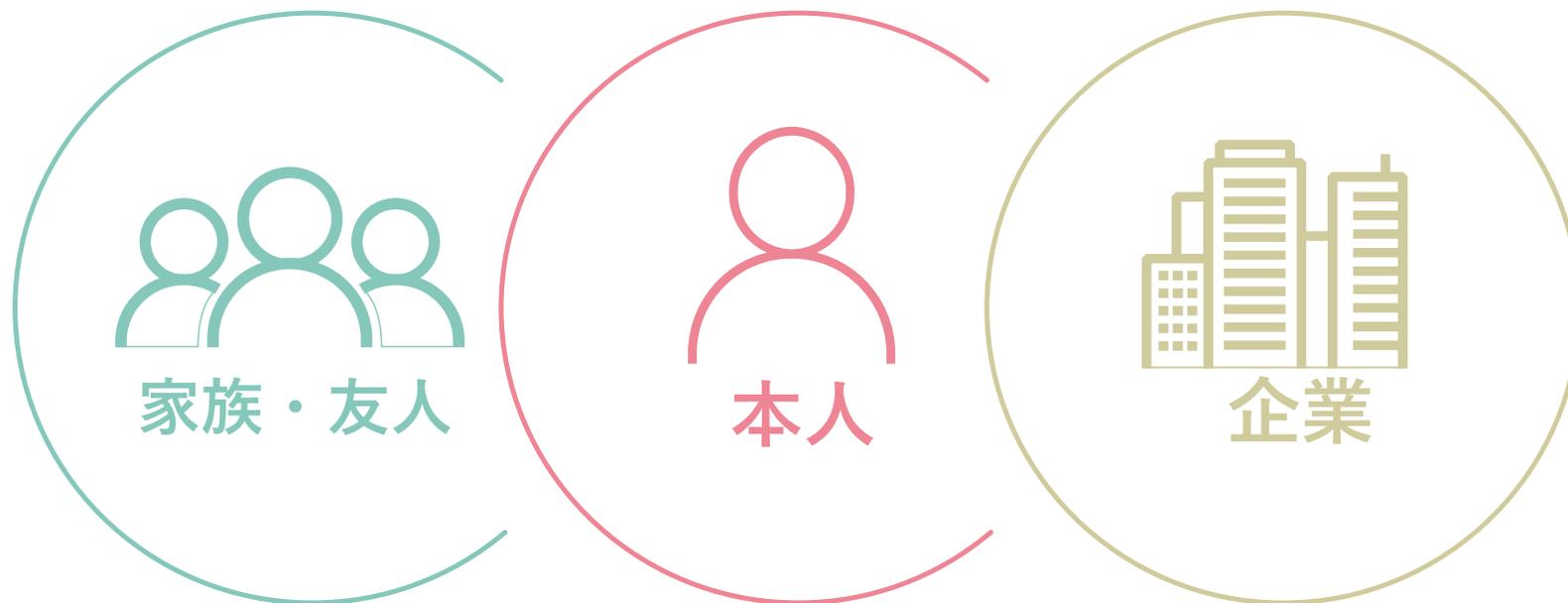
認知症は一般的に、治療を早く始めるほど効果があるといわれ、早期発見が重要

治療やリハビリで認知症の進行は抑止できることも

MCIの状態であれば、回復することも



認知症で不安になる本人・家族・企業が少なくなる社会へ



脳の健康チェック



パートナー企業様

認知症に対する意識を高め、衰えを緩和できる世界をパートナー様と共に創り、人生100年時代のQOL向上を目指します。

「認知症で不安になる」を少なくする世界の実現

目標：早くから脳の健康維持に関心を持っていただき、認知機能維持のアクションを促す



定期的な脳の健康チェック



行動変容

認知機能維持のアクション



認知症の正しい知識の習得



脳トレ



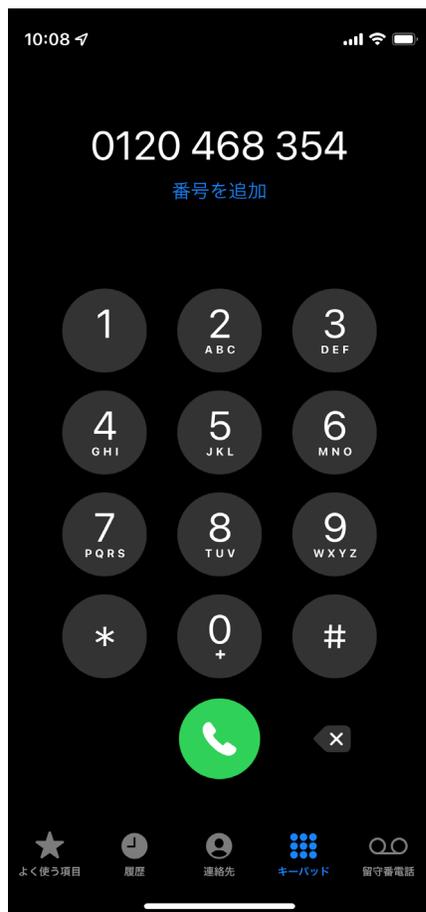
生活改善（禁煙・運動）

脳の健康チェックダイヤル



脳の健康チェックフリーダイヤルとは？

- ・発話内容と声の質から、AIによってお客さまの脳の健康状態を短時間で測定できるサービス
- ※脳の健康状態をチェックするサービスであり、医療行為ではありません



わずか3ステップで結果判明



知るは最高の予防

0120-468354

脳の健康チェックフリーダイヤルの反響

2022年9月21日世界アルツハイマーデーにトライアル提供を開始、1週間で約30万コールの反響

お客さまからの
問い合わせ

150件以上

リリース後
コール数

約48万件以上

共創
ディスカッション

約90社以上

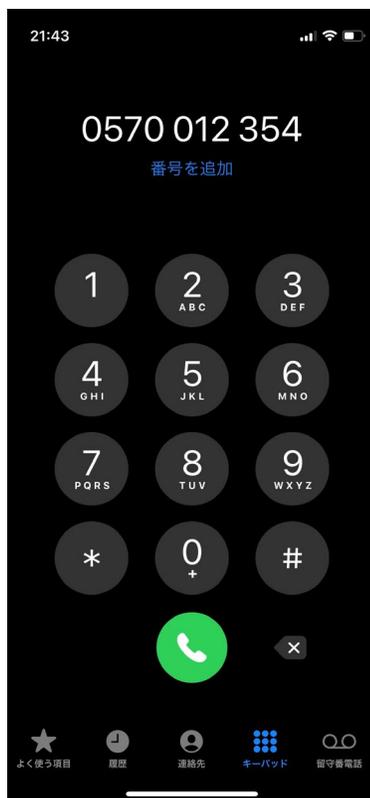


本人、ご両親の認知症に関する不安・関心が高いこと、
AIによる脳の健康チェックサービスが社会的に受け入れられることを確認

脳の健康チェックplusとは？

脳の健康チェックフリーダイヤルより詳細な変化を音声のみで検知できる機能を開発
脳の健康チェックフリーダイヤルの2区分よりも詳細な5区分に脳の健康状況をチェックできる
※脳の健康状態を確認するサービスであり、医療行為ではありません

6分程度のチェックで結果を判別



01
電話を
かける



02
日付を
答える



03
2種類の
質問に回答



結果
判明



老いに 最高の予防

0570-012354

- ・電話番号をよくお確かめのうえ、お掛け間違いの無いようご注意ください。
- ・お電話がつながりにくい場合は、時間をおいてお掛け直してください。
- ・ご利用には6分程度かかり、携帯電話からの場合、約180円、固定電話からの場合、約60円の通話料金が発生します。

脳の健康plus 技術的背景

新たに日本テクトシステムズと共同開発したアルゴリズムM-KENSAを採用

時間見当識 + 音声の特徴

 脳の健康チェックフリーダイヤル

日時を把握できるかどうかを確認

今日は西暦で何年、何月、何日、何曜日ですか？



即時記憶

日本テクトシステムズ×NTT Com共同開発
M-KENSA

情報をどれだけ覚えられるかを確認

「●●●さんは、△曜日に、・・・を買いました。」
この文章を繰り返してください。

ワーキングメモリ

頭の中にどの位情報を貯められるか
頭の中で情報の更新ができるかを確認

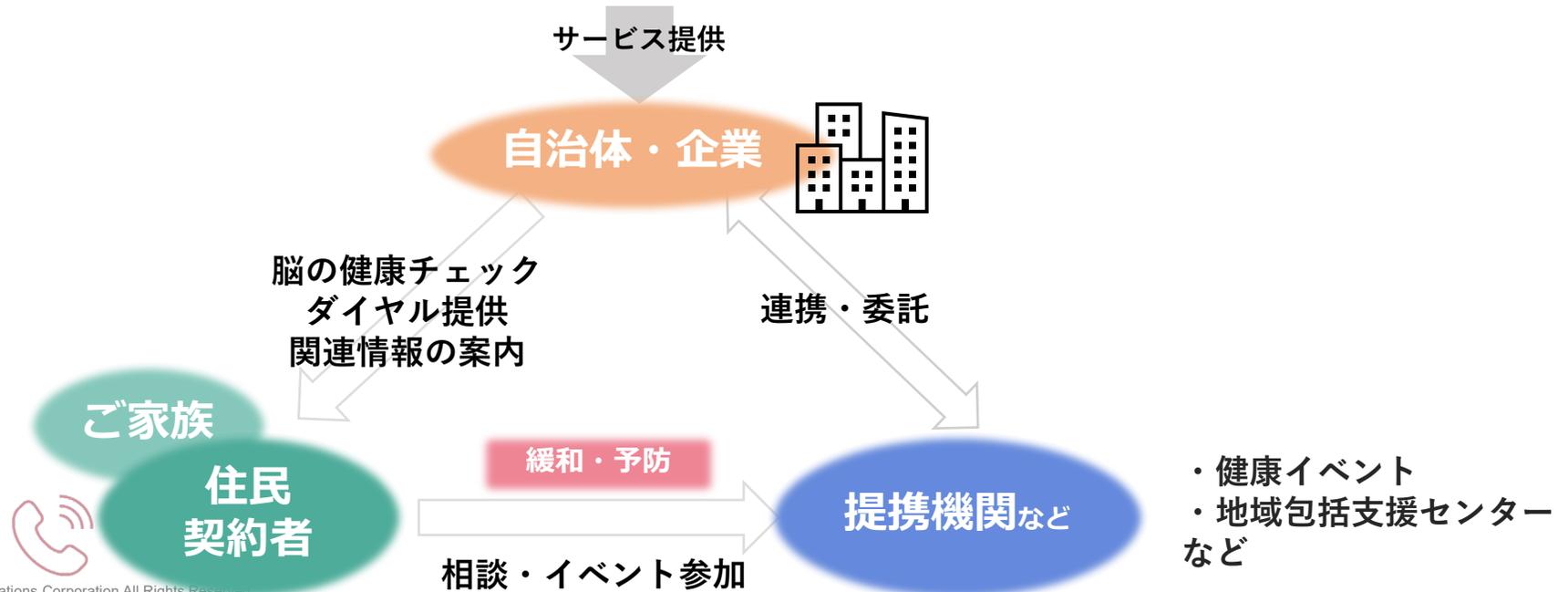
聞いた数字の最後の3つの数字を言ってください。
56,61,13,42,34,...どうぞ。

共創モデルのご紹介と今後の展望



法人向けサービスを活用した共創モデル

専用番号や利用者の履歴管理、脳の健康の維持を促すコンテンツへの送客機能を提供



今後の展望とパートナー募集

脳の状態の変化について、より気づきを促すことができる
ソリューション拡張・パートナーを募集

信頼できるタッチポイントに
していくための取り組み

自治体・薬局等との
連携による啓発活動



アルゴリズムの
正しい理解推進



より分かりやすい
チェック結果の表現



ポジティブチェックに
変えていく仕組み

楽しくチェックできる
トレーニング形式



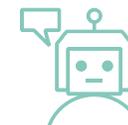
QUIZ

インセンティブによる
チェック促進



自然な会話や生活に即した
アクション内でのチェック

生成系AIを活用した
自然な会話の中でチェック



コールセンターなどの
やり取り内でのチェック



スマートフォンの操作状況などから
最適なタイミングでチェックをご案内



今後の展望とパートナー募集

行動変容を促すコンテンツ拡充・パートナーを募集

脳の健康チェックと親和性が高いソリューションとの連携

カラオケなどの
エンターテイメント



音による刺激を活用した
生活の質向上



定期的にチェックしてもらう
仕組みの拡充

定期的に自動電話や
SMSなどでご連絡



認知症予防以外の健康状態も
まとめてチェック



気軽に相談できる
相談窓口



認知機能低下のケアができる
サービス・商品との連携

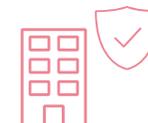
金融・保険商品との連携

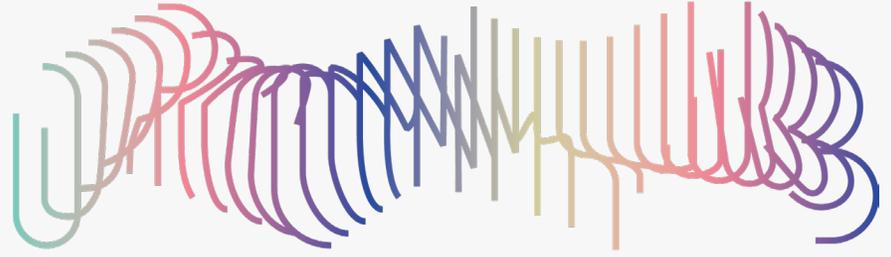


ウォーキングや生活習慣予防
サービスとの連携



高齢者向け不動産や
賃貸保証会社との連携





OPEN HUB | for Smart World